令和５年度（２０２３年度）わくわくスタディミーティング事業

公開授業のお知らせ

第２回　小学校　算数

- 会場　錦町立一武小学校
- 日時　令和５年（２０２３年）１０月２６日（木）
- 授業プレゼンター　錦町立一武小学校　坂本　皓貴　教諭
- 授業サポーター　人吉市立大畑小学校　岩崎　秀幸　教諭
  相良村立相良南小学校　藤河　如民　教諭
- 学年　６学年
- 題材名　**「図形の拡大と縮小」縮図の利用**

〈授業の見所〉

今回の授業は、「子供たちが問いをもち、主体的に考えを伝え合う算数科の授業」をテーマに、「熊本の学び」授業づくりのポイント（３）の「子供の『やってみよう』『なるほど』『きっと』（挑戦や納得等）が生まれる展開の工夫」を重視し、教科等横断的な課題の解決を目指します。

単元全体としては「一武小学校から錦中学校までの実際の直線きょりはどれくらいだろう。」を単元の中心的な学習課題として位置付け、日常的な疑問の解決方法を考える授業を構想しています。

本時は、縮図として錦町の地図を使用し、児童の「やってみよう」「なるほど」「きっと」が生まれる授業を展開します。その際、児童の学び合いを促すことで、課題解決を図ります。